



GLOSSARY

C

Cisco UCS P81E 仮想インターフェイスカード。 2ポート x 10 Gbps 仮想ホスト アダプタ。

D

Datacenter Bridging Capability Exchange (DCBX)。 データセンターブリッジング ネットワークにわたって一貫性のある設定を保持するための検出および交換プロトコル。

F

FabricPath (FP) VLAN。 手動で定義された VLAN。これらの VLAN は、FP トポロジをまたがって転送される必要があります。FabricPath VLAN は、MAC-in-MAC ヘッダーのカプセル化を使用して FabricPath コア リンク上で転送されるか、MiM ヘッダーを使用しないで FabricPath エッジ リンク上で転送されます。

FEX。 UCS VIC によって提供されるハードウェア上の VN リンク。たとえば、OS はその上で VEM をスイッチング モードで実行できます。

N

NIV 仮想インターフェイス (VIF)。 ネットワーク エンドポイント。

P

Pass-Through スイッチング (PTS) SoftPTS は、VNTag データプレーン機能によるパススルー デバイスのソフトウェア実装です。Hard-PTS は、NIV 対応ホスト アダプタ上でのパススルー スイッチングです。

V

- VM-FEX。** VEM が PTS モードで動作しているハードウェア内の VN-Link。
- VNIC インターフェイス制御 (VIC)** 仮想ネットワーク インターフェイス カードのインターフェイス コントローラ。
- vPC+ (エミュレートスイッチ)。** 2つの物理 Cisco Nexus デバイスにわたってデバイスがポート チャンネルを使用できるようにする従来の Cisco NX-OS テクノロジー。これらのデバイスは、vPC ドメインの一部です。ポートチャネリングをサポートする任意のデバイス (ホスト、スイッチ、またはサーバ) は、vPC ドメインにデュアルホーム接続して、STP に依存しないでアクティブ/アクティブ接続できます。FabricPath 環境に移動する場合、vPC ドメインに参加している同じデバイスは、FabricPath ドメインにも参加しています。エッジにある、vPC と FabricPath の両方に参加しているデバイスは、vPC+ ドメインにあると見なされます。

か

- 仮想 NIC (vNIC)** 仮想ネットワーク インターフェイス カード。ホストのエンドポイントを示します。アクティブ VIF またはスタンバイ VIF と関連付けることができます。
- 仮想イーサネット インターフェイス (vEthernet または vEth)** デバイスで VIF を示す仮想イーサネット インターフェイス。
- 仮想イーサネット モジュール (VEM)。** ESX ハイパーバイザ内で動作し、単一のパッケージで VN-Link を実装するシスコのソフトウェア モジュール。
- 仮想スーパーバイザ モジュール (VSM)。** DVS のコンポーネントの 1 つ。
- 仮想分散スイッチ (vDS)。** 分散仮想スイッチ (DVS) を参照してください。

く

- クラシカル イーサネット エッジ デバイス (CE エッジ デバイス)。** クラシカル イーサネット デバイス (サーバ、ファイアウォール、ルータ ポートなど) に接続されたポートと、FabricPath クラウドに接続されたポート (または FabricPath ポート) を持つデバイス。エッジデバイスは、MAC アドレスを宛先スイッチ ID にマッピングできます。
- クラシカル イーサネット ポート (CE ポート)。** 従来のネットワーク デバイス (STP デバイス、エンドステーション、または他のデバイス) に接続されたインターフェイス。このインターフェイスは、標準 802.3 イーサネット フレーム形式でトラフィックを送受信し、STP ドメインに参加します。転送は、MAC テーブルに基づいて行われます。これらのインターフェイスは、switchport mode trunk または switchport mode access として定義されます。
- クラシカル イーサネット (CE) VLAN。** VLAN は CE モードになります。これらの VLAN は、FabricPath コア リンク上ではアップしません。FabricPath エッジ ポート上で転送できます。

こ

コア ポート (FP ポート)。

他の FabricPath デバイスに接続されたインターフェイス。このインターフェイスは、FabricPath ヘッダーのあるトラフィックを送受信し、スパニング ツリー (BPDU の交換なし) は実行しません。また、MAC 学習を実行せず、Layer 2 ISIS 隣接関係を使用してトポロジ情報を交換します。また転送は、スイッチ ID テーブルに基づいて行われます。これらのインターフェイスは、switchport mode fabricpath として定義されます。

す

スイッチ ID。

各スイッチを FabricPath クラウドのエミュレート スイッチ ID で一意に識別するために使用する 12 ビット ID。エミュレート スイッチ ID とは、vPC+ に関連付けられた特定の vPC+ バンドルを識別するために VPC+ 内で使用されるスイッチ ID です。エミュレート スイッチ ID は、各 vPC+ ドメイン内で一意である必要があります。

スパイン デバイス。

エッジ デバイスと排他的に相互接続するデバイス。スパイン デバイスは、宛先スイッチ ID に基づいてスイッチのトラフィックを排他的にスイッチします。

つ

ツリー。

IS-IS プロトコルによって構築されるメカニズムであり、FabricPath トポロジ内のすべてのスイッチに効率的なループ フリーの方法で到達するように、マルチデスティネーション トラフィックによって使用されます。

ね

ネットワーク I/O 仮想化 (NIV)

VNtagging を使用して、同じ物理イーサネット チャネルにわたって複数の仮想ネットワーク リンク (VN-Link) を展開するメカニズム。

ふ

分散仮想スイッチ (DVS)。

ESX ホスト グループ全体にわたって存在する 1 台のデバイスを表す VMware の用語。

分散仮想ポート (DVPort)

VNIC は、VEM または PTS 内の DVPort に接続されます。

